

**材料工学委員会・環境学委員会・総合工学委員会合同
SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会(第25期・第5回)
議事要旨**

- 日時： 2022年（令和4年）11月18日（金）11:00 ～ 12:00

- 会場： 東京大学生産技術研究所総合研究実験棟中セミナー室4 & 遠隔会議（オンライン併用会議）

- 出席者： 所 千晴（第三部会員）（記録係）、安達 毅（連携会員）、伊藤 公久（連携会員）、大和田 秀二（連携会員）、岡部 徹（連携会員）、岡村 好子（連携会員）、齋藤 公児（連携会員）、笹木 圭子（連携会員）、松八重 一代（連携会員）、森口 祐一（連携会員）、森田 一樹（連携会員）、中谷 隼（特任連携会員）、村上 進亮（特任連携会員）

- 欠席者： 月橋 文孝（連携会員）、中村 崇（連携会員）、平尾 雅彦（連携会員）

- 配布資料： 資料1 議事次第
資料2 前々回議事要旨
資料3 公開シンポジウム「なぜSDGs?～資源・材料循環におけるSDGsとカーボンニュートラル～」
資料4 中長期研究戦略の提案要旨
資料5 意思の表出等の作成手続について

■議題および決定事項

- 1) 前回議事要旨等の確認
前回（第4回メール審議）と前々回議事要旨（第3回2021年11月26日（金）12:00～13:00）について、内容確認は既にメールにより行われており、所委員長より報告のみ行った。

- 2) 公開シンポジウムについて
所委員長より、本分科会後に開催する公開シンポジウム「なぜSDGs?～資源・材料循環におけるSDGsとカーボンニュートラル～」について、プログラムや進行の内容について説明があった。

- 3) 意思の表出について
所委員長より、「学術の中長期研究戦略」について説明があり、意思の表出手段の一つとして応募の提案があった。これについて意見を募り、議論した。草案作成を進めることで決定した。
また、所委員長より、日本学術会議の意思の表出等の種類について説明があった。25期の活動記録を残すため、「報告」の発出の提案があった。発出のためのスケジュールを確認することになった。

以上